

**※研修会場を変更いたしました(支部会議室→北農健保会館(芭蕉))**

\*\*\*\*\*

**カウンセリングの学びを深める (3)**

～～ イメージを用いるカウンセリング ～～

\*\*\*\*\*

( 講師 : 清水 信介 先生 )

**【研修のねらい】**

本研修の表題は「イメージを用いるカウンセリング」となっていますが、この研修の中心的な目的はイメージ技法を習得することに置かれていません。箱庭療法、描画療法、夢分析などの理論と方法について講義をしますが、そこでの学習内容をすぐに皆さんの日常の相談活動に活かすことには危険性が伴います。これらの方法の臨床的実践には一定の専門的な教育訓練を積むことが必須です。したがって、十分な準備教育のないままの性急な適用はお勧めできません。今回の研修では、これらの理論と方法を学び、さらに実際の治療事例についての講義や討論を通して、“カウンセリングの本質”についての理解を一層深めていただくことを期待しています。また、クライアントのパーソナリティの成長、変化が展開していく過程について具体的なイメージを持てるようになっていただければと願っています。

**【研修の内容】**

1. 講義：イメージを用いたカウンセリングの理論と方法  
箱庭療法、描画療法、夢分析などの理論について概略を講義
2. 臨床事例の検討を通してカウンセリングのあり方について理解を深める
  - 1) 事例1：箱庭、描画療法を主軸にした学童期事例のカウンセリング  
神経症症状を呈する女児のカウンセリング。約8カ月に渡り、29回の面接で終結
  - 2) 事例2：ある中年男性との心理療法過程  
神経症的な問題で自主来談した中年期男性との夢分析、箱庭療法を主軸にした心理療法。約11カ月間に渡り、41回の面接で終結。
3. まとめ

- ◆研修日時：令和2年11月7日(土) 10:00～17:00 (6時間)  
※申込締切日：10月24日(土)
- ◆研修会場：北農健保会館(芭蕉)
- ◆受講料：会員6,000円
- ◆定員：30名(先着順、定員になり次第締め切ります) <最少催行人数10名>
- ◆資格登録更新研修該当

※本研修は3回シリーズの3回目となります。

**【清水 信介(しみずのぶすけ)先生 元・北星学園大学社会福祉学部教授】プロフィール**

北海道大学文学部哲学科(心理学)を卒業。

日本国有鉄道労働科学研究所の研究者として約10年勤務。心理検査の開発、カウンセリングとエンカウンター・グループの研究・実践に従事。

その後北海道に戻り、大学教員として室蘭工業大学、札幌学院大学、北星学園大学などに勤務。

この間、臨床心理学を学ぶ学部学生、大学院生の教育指導に当たるとともに、心理臨床家として心の悩みを抱える人々に対する相談援助を行う。

また、大学外での活動として、1996年から現在まで、日本産業カウンセラー協会(北海道支部)の産業カウンセラー養成において講師およびスーパーバイザーとして指導に当たっている。

専攻は臨床心理学(心理療法)で、ユング心理学に基礎を置く立場で心理療法(カウンセリング)を行っている。

所属学会は日本心理臨床学会、日本箱庭療法学会等。